



2020 読書週間ポスター大賞作

読書の秋です。

(10月27日(火)から11月9日(月)は、第74回読書週間です)

若いひとたちが本を読まなくなったといわれて、久しくなります。
若い人たちが本を読まなくなったという年上のひとたちの言葉は、
若いときにこそ本を読むべきであったという、後悔の言葉でもあります。
生徒の皆さんのみずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考、
そうしたものを豊かに持ち合わせている若い時に読書をする事は、
後の生き方に必ずや大きな実りをもたらします。
あなたが読書を日常のなにげない習慣にすれば、
思いもかけない幸せな「本との出会い」が、
きっとやってくるにちがいありません。

by 公益社団法人読書推進運動協議会

読書週間の始まり

1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残るなかで「**読書の力によって、平和な文化国家を作ろう**」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から全国的な取り組みとして、第1回『読書週間』が開催され現在に至っています。



Enrich your life with reading.



(読書で人生を豊かにしよう)